

動作環境 (2024年3月現在)

OS	Microsoft® Windows® 10 (32bit/ 64bit) Microsoft® Windows® 11 (32bit/ 64bit) ※64ビットOSでは、32ビット互換モード(WOW64)で動作します。
表計算ソフトウェア	表計算ソフトウェアは帳票印刷やCSVファイル編集等で使用します。下記いずれかのソフトウェアが必要です。 Microsoft® Excel® 2016 Microsoft® Excel® 2019
フレームワーク	Microsoft .NET Framework 4.8 ※アプリケーションセットアップ時に自動的にインストールされます。
webブラウザ	Webブラウザはお知らせや操作マニュアルの閲覧で使用します。 Microsoft® Edge
PC	・CPU/x86互換プロセッサ1GHz以上(Intel Core i5以上を推奨) ・メモリ/4GB以上 ・ハードディスク/6GB以上の空き容量 ・ディスプレイ/1024x768ドット以上、および、HighColor(16ビット)以上 ・その他/キーボード、マウス
ネットワーク通信環境	LGWANネットワークへの常時接続が可能な環境(通信速度2Mbps以上を推奨) ※インターネットやモバイルデータ通信など公衆ネットワーク接続では利用できません。

※動作環境は各OSおよびアプリケーションのサポート期間に準拠します。 ※記載されている社名・商品名またはロゴは、各社の商標または登録商標です。

参考価格 (年間利用料)

人口規模3万未満の市町村の場合

●部署単位利用 158,400円(税込)～ ●全庁利用 198,000円(税込)～

※本価格は基本機能のみの価格となります。利用条件や自治体によって価格は異なりますので、詳細は別途お問い合わせください。

検証版のご利用について

まずは試したいという自治体様に、**無料で検証版の貸し出し**をおこなっております。

90日間
たっぷり試せる

基本機能&
オプション機能
フルで試せる

簡単な申込書さえ提出いただければ、
面倒な設定もなくすぐにお試しいただけます。
詳しくは担当者までお問い合わせください。

※商品の仕様・価格・デザインは予告無しに変更される場合があります。

※地図は著作権で保護されており、ご契約書又は利用約款記載外の印刷・複写・出力など複製する場合は、事前に当社へご相談ください。

【お問合わせ】

株式会社 ゼンリン

<https://www.zenrin.co.jp/>

商品について詳しくはこちらから

ゼンリン 自治体



業務の効率化を支援する専用アプリケーション



ゼンリン住宅地図 LGWAN

商品概要

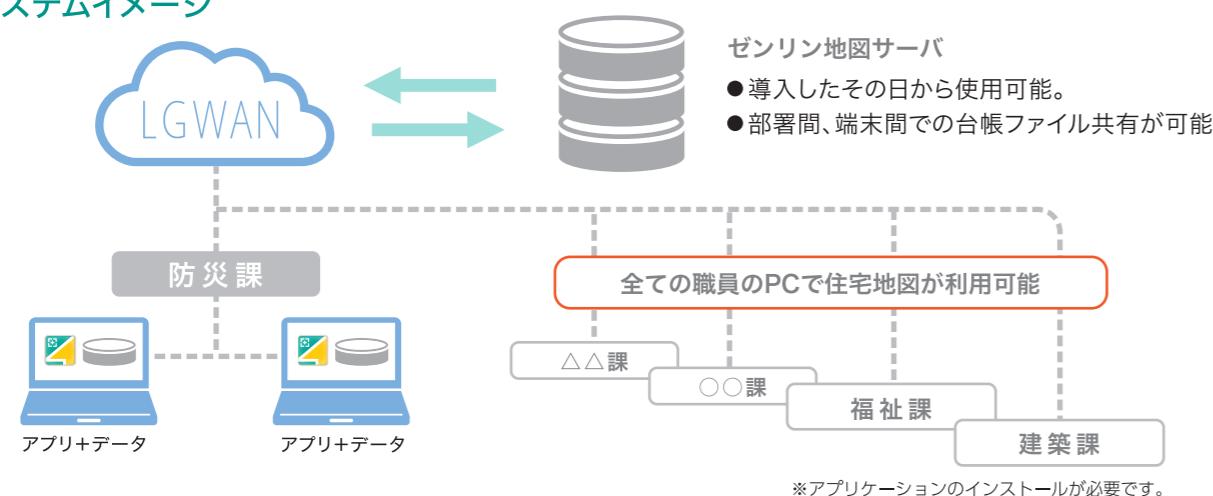
ゼンリン住宅地図 LGWANとは

「ゼンリン住宅地図 LGWAN」は、住宅地図を含む地図データにお手持ちのデータを重ね
様々な業務の効率化を支援するインストール型のGISアプリケーションです。
設備投資なく低コストで住宅地図を閲覧でき、台帳管理や図形の書き込みなど、業務に役立つ機能もご用意。
インターネット接続不要でLGWAN環境下で利用できるため、セキュリティ面でも安心して利用できます。

■特長



■システムイメージ



■ベースとなる地図

当該市町村の住宅地図と、全都道府県の市街地図・道路地図・広域地図を縮尺に応じて閲覧できます。
住宅地図以外は全国閲覧が可能なため、近隣自治体の場所確認にもご利用いただけます。



機能・コンテンツ一覧

基本機能に加えて、豊富なオプション機能・コンテンツをご用意しております。
業務にあわせて必要な機能だけを選んでご利用できますので、無駄がなく、
予算に合わせた導入が可能となります。

■基本機能

- P4 住民からの問合せ対応や、
机上での訪問先の場所確認をご利用いただけます。
- 住宅地図閲覧
地図検索
印刷
計測

■コンテンツ

- P7 各種情報を地図に重ね合わせることで、
個別に確認する手間が省けます。
- 気象情報
UTMグリッド

■パック

- P8 防災業務で必要となるオプション機能と
コンテンツをまとめた防災部署限定のパックです。
- 防災パック

■オプション機能

- P5 導入後すぐに業務に役立つ様々な機能を
ご利用いただけます。
- 台帳管理機能
Shapefile入出力機能
大判地図印刷機能
エリア集計機能
台帳クラウド機能
情報公開機能

■特定業務向けオプション機能

- P6 個別避難計画作成や
情報の管理・更新が簡単にできます。
- 個別避難計画作成機能

各業務での使用例

各業務での使用例

■業務全般

- 住民や業者からの問合せ対応や訪問先の事前確認に住宅地図をピンポイント検索。
- 地図帳よりも早く、お好きなサイズ、範囲で印刷できます。



■防災

- ハザード情報や避難施設の情報、災害情報を地図上で可視化し、一元管理が可能に。



■空き家

- 空き家調査結果や現地写真を地図データと紐付けて一括管理が可能に。



■下水道

- 保有している管路や樹の情報と水洗化エリアを地図上で重ね合わせて一元管理に。



■福祉

- 個別避難計画書作成の対象者選定や優先度の検討、調査票の作成に。



■教育

- 学区、危険エリア、通学路、防犯カメラやブロック塀などの管理に。



■清掃

- ゴミステーションや収集作業員の担当エリアの管理に。

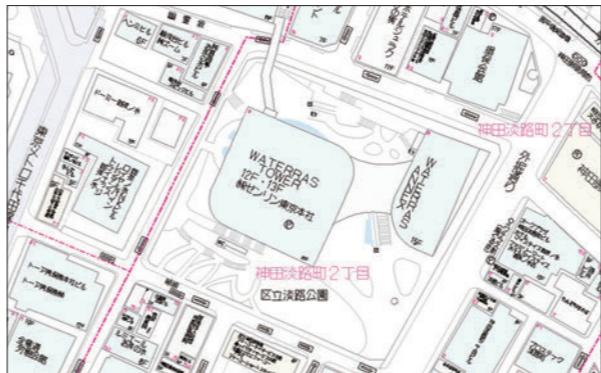


各機能の紹介

基本機能

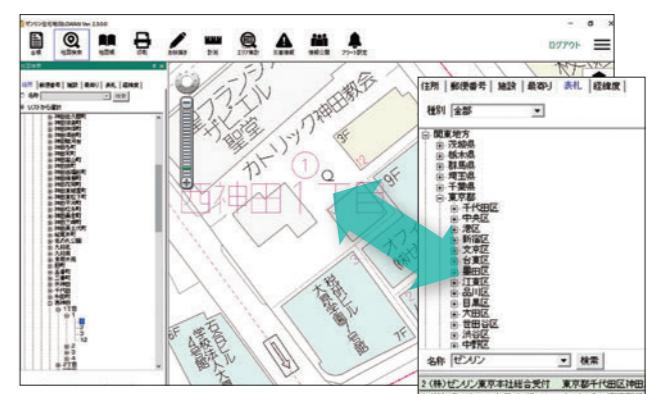
■住宅地図閲覧

建物名称・居住者名や番地など住宅地図の詳細な情報が閲覧できます。



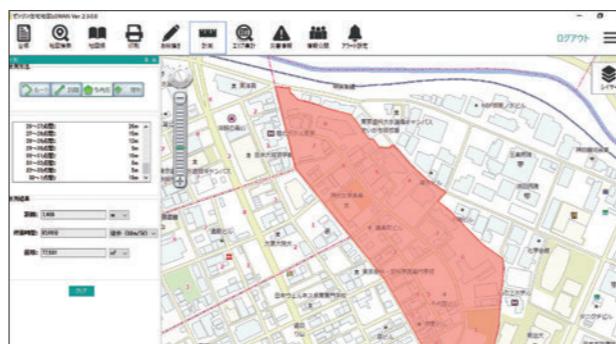
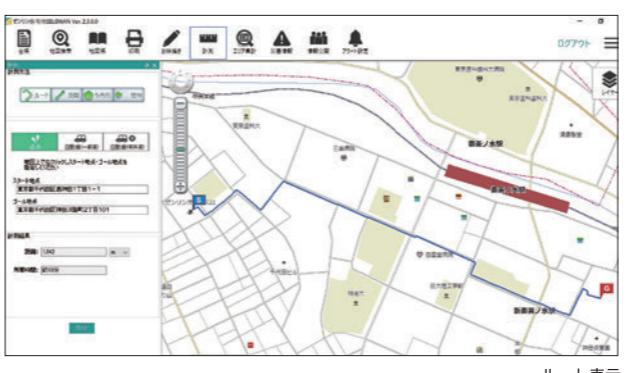
■地図検索

住宅地図中にある居住者名や企業名からお探しの場所を検索できます。他にも最寄駅や住所、郵便番号、施設名、経緯度からの検索も可能です。



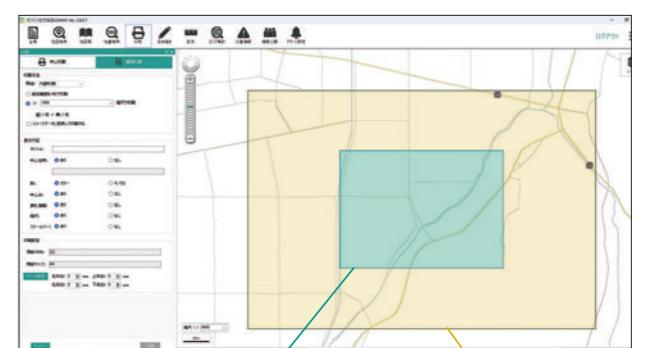
■距離・面積計測(ルート表示)

任意の2点間距離や面積計測、最適ルートの表示ができます。計測機能を利用してことで、移動距離や時間を事前に把握することができます。



■印刷

用紙サイズや向き、自由な縮尺を指定することで見たい場所を中心に印刷でき、地図作成の手間が短縮できます。また、住宅地図帳と同じページ割りでの印刷も可能です。



必要な範囲を選べます

任意のサイズ、範囲で印刷できます

※印刷した地図は部署内の利用に限ります。サイズはA3以下となります。
※印刷した地図を配布する場合は、別途複製利用料が発生します。

各機能の紹介

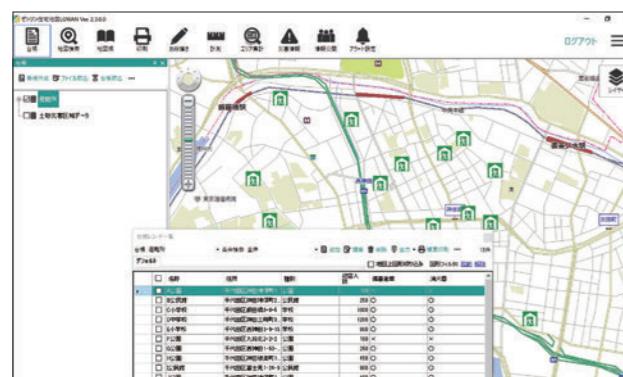
オプション機能

基本機能以外にも、業務でご活用いただける便利な機能をご用意しております。
必要なオプション機能を組み合わせてご契約いただけます。※別途有償契約となります。

■台帳管理

お手持ちの情報を地図と紐付けて一元管理する機能です。
項目を自由に設定でき、帳票出力や住所マッチング、年齢自動更新機能も装備しています。

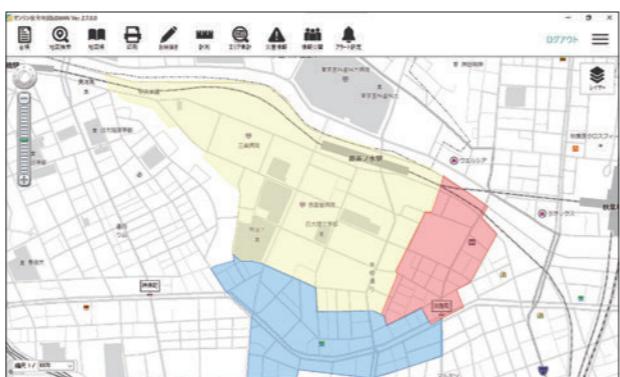
- 空き家▶
空き家調査の結果を取り込み、地図と空き家情報を紐付け、写真と共に一括管理。
- 清掃▶
ゴミステーションの位置情報や担当エリアを地図上で可視化し、管理。



■Shapefile入出力

浸水想定区域やハザードマップ等で作成したShapefileを台帳として取り込み、住宅地図に重畳して閲覧できる機能です。

- 防災▶
土砂災害警戒区域を読み込み地図に重畳して範囲を確認できます。
- 教育▶
小中学校の学区や通学路を住宅地図に重畳して確認できます。



※Shapefileの取り込みレコード数には上限があります。
※Shapefile入出力機能を利用するには、台帳管理機能が必要です。

■大判地図印刷

プロッターをお持ちの場合は最大B0サイズまで印刷可能です。

- 防災▶
災害発生時の対策本部指揮用として、状況共有などに活用できます。
- 選舉▶
掲示板設置箇所をプロットした、大判地図が印刷できます。

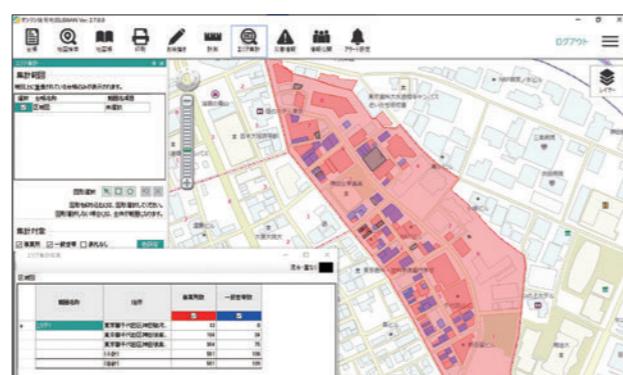


※印刷した地図を配布する場合は、別途複製利用料が発生します。

■エリア集計

ポリゴン内の世帯数や事業所数をカウントできます。

- 防災▶
土砂災害警戒区域内に居住する要支援者数や建物件数をカウントし、有事の際の影響範囲やハザードマップの作成部数の検討にお役立ていただけます。



※エリア集計のオプション機能を利用するには、台帳管理機能が必要です。

■情報公開機能

住民向け情報公開サイト^{*}で公開している情報を、職員の方自ら更新できるため、最新の情報を発信することができます。
※住民向け情報公開サイトは、別途構築する必要があります。

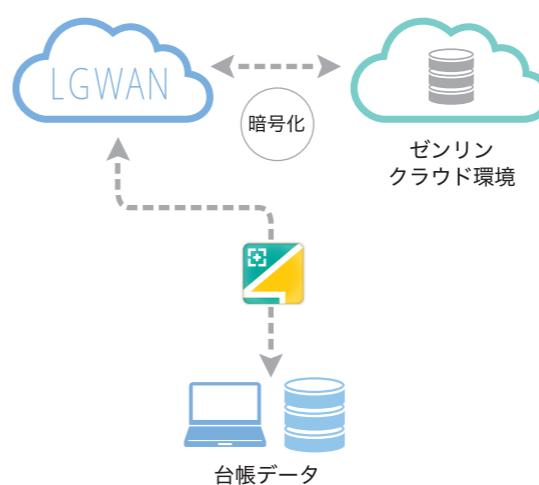
- 防災▶
避難所情報や通行止め情報など、リアルタイムに住民向け情報公開サイトに公開できます。
- オープンデータ▶
各部署で保有している情報（公共施設、医療施設、用途地域等）を住民向けに公開することができます。公開した情報は、職員にて更新可能です。



■台帳クラウド

LGWAN回線を通して、ゼンリンクラウド環境に暗号化された台帳データを保管・運用する機能です。台帳や条件検索機能に対してIDごとに利用権限を設定し、利用ユーザーを制御できます。

- 空き家▶
複数部署で空き家情報を管理する際に、クラウド環境に台帳データを保管し、部署ごとに閲覧・編集権限を設定することができます。



■個別避難計画作成機能

住民基本台帳、高齢者情報、介護情報などのCSVファイルを取り込んで、要支援者の情報と地図を1枚にまとめた個別避難計画書が作成できます。個別避難計画台帳としてまとめて管理することもできます。

- 福祉▶
個別避難計画書を作成し、民生委員へ配布することができます。



※個別避難計画を作成する部署のみ利用可能です。

各機能の紹介

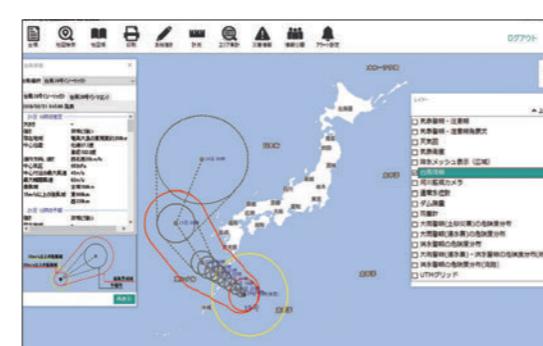
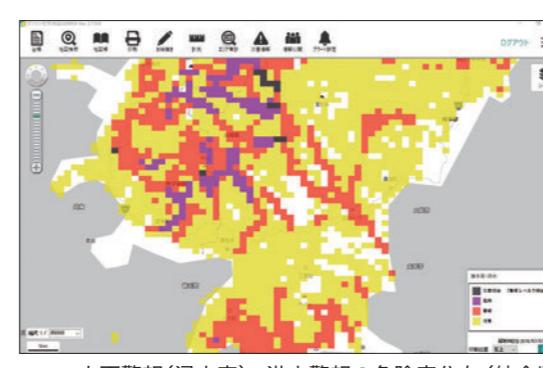
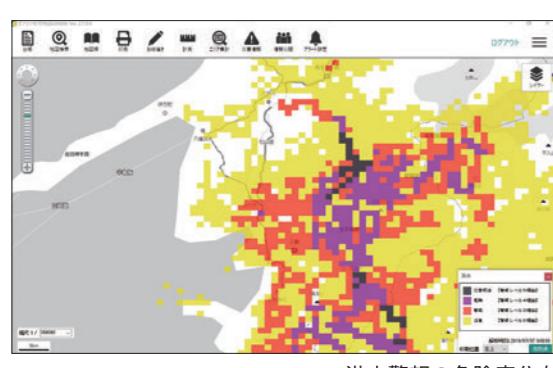
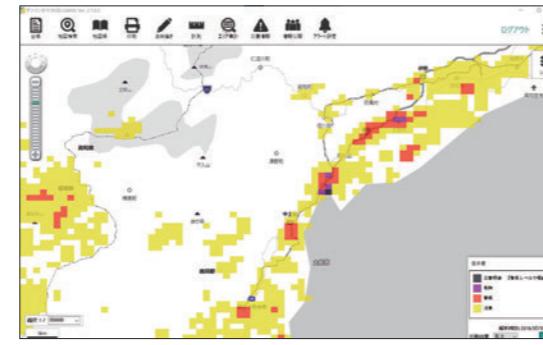
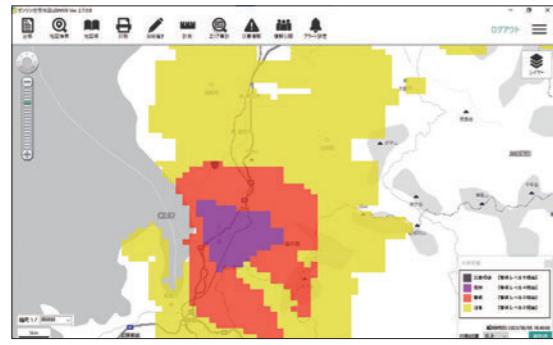
コンテンツ

各種情報を地図に重ね合わせて確認できるので、個別に確認する手間が省けます。

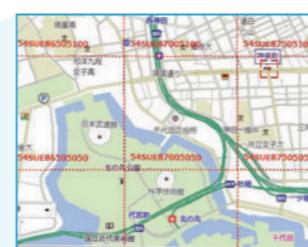
※別途有償契約となります。

■気象情報

※出典：一般財団法人 気象業務支援センター



■UTMグリッド



世界的な標準座標である
UTMグリッドを使えば、
災害箇所の正確な位置を
伝えることができます。

防災パック

防災業務で必要となるコンテンツとオプション機能をまとめた防災部署限定のパックです。

※災害対策本部が設置される部署のみ契約可能です。※オプション機能同様、別途有償契約となります。

パック内容

■オプション機能

台帳管理機能

Shapefile入出力機能

大判地図印刷機能

エリア集計機能

■コンテンツ

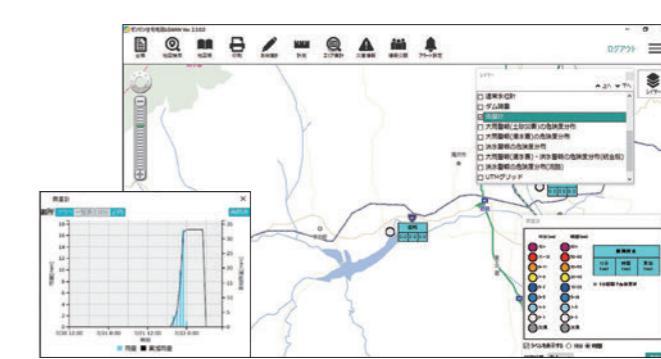
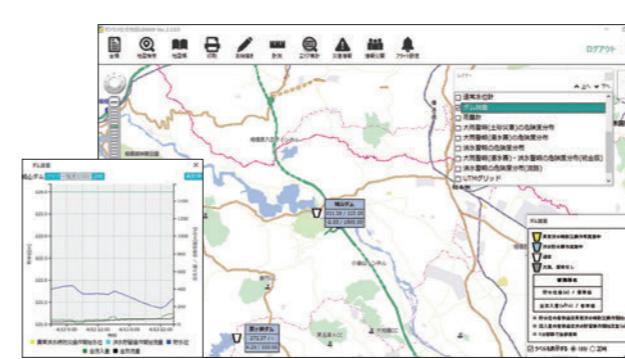
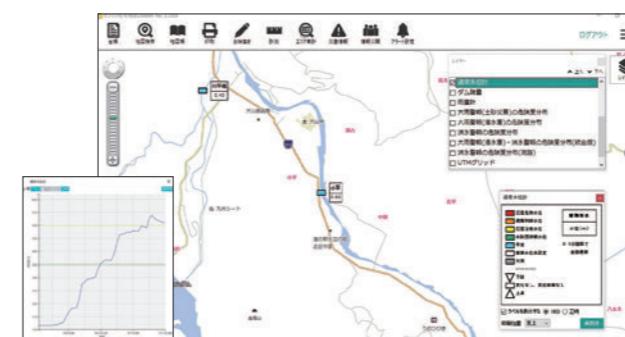
気象情報

UTMグリッド

■防災パック限定コンテンツ

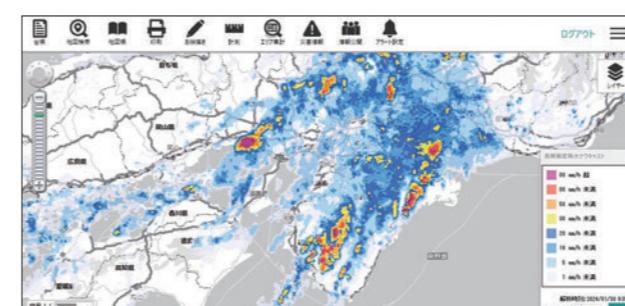
河川情報

※出典：国土交通省及び当該地方公共団体、水資源機構等



高解像度降水ナウキャスト

※出典：一般財団法人
気象業務支援センター



■防災パック限定機能

災害情報管理機能



事例紹介

事例紹介

■防災業務



人口規模10~15万人

多彩な防災向けサービスをフルに活用した、積極的な防災・減災への取り組み

- 契約オプション・コンテンツ
- 防災パック
- 情報公開機能



- 以前は関係各所や市民から連絡があった災害箇所を紙の地図で確認し、ハザードマップと照らし合っていたが、ゼンリン住宅地図 LGWAN導入後は地図上にハザード情報が重畳されており、住所検索もできるため、確認作業がスムーズに。
- 有事の際、キキクル[※]の情報の表示や避難所開設情報反映させることで、迅速な避難対象地域の抽出、他部署と最新の情報共有を可能に。
- 要支援者の台帳情報もゼンリン住宅地図 LGWANで管理することで、防災関連部署のみならず、部署間連携で支援が必要な対象者の救護にも生かすことができた。

※気象庁が発信している大雨や洪水警報の危険度分布



■福祉業務



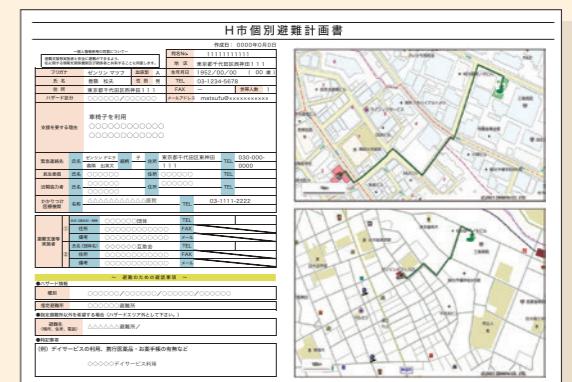
人口規模15~18万人

避難行動要支援者の個別避難計画策定
自治体と住民が連携した防災・減災体制の一層強化へ

- 契約オプション・コンテンツ
- 台帳管理機能
- Shapefile入出力機能
- 大判地図印刷機能
- エリア集計機能
- 情報公開機能
- 気象情報



- ゼンリン住宅地図 LGWANを利用することで、避難行動要支援者の個別避難計画を積極的に策定。
- 地図上に要支援者の住宅と避難所情報、個別の避難経路、ハザード情報を表示したものを見ると紙へ印刷し、総合防災訓練にて運用方法や避難経路を実際に確認。
- 導入後、民生委員との連携が強化され個別避難計画が具体的で確実なものへと進化。



■空き家業務



人口規模1~3万人

空き家実態調査の結果を地図に展開し、今後の空き家対策に活用

- 契約オプション・コンテンツ
- 台帳管理機能
- エリア集計機能



- 自治体にて独自調査をしていたが、経年変化による情報の変化に対応させるため、他市町で調査実績のあるゼンリンへ依頼。
- 実態調査の調査結果を地図上に展開することで、除去候補の選定などに活用。
- 台帳と外観写真を一元管理することで、帳票出力をを行い、訪問確認の際に役立てている。

